平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名　デンヨー株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6517　URL　http://www.denyo.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）古賀　繁
問合せ先責任者（役職名）取締役常務執行役員管理部門長　（氏名）白鳥　昌一　TEL 03-6861-1111
四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,109	△4.6	514	△39.8	615	△32.3	377	△33.4
25年3月期第1四半期	10,596	△1.5	854	10.2	908	15.5	565	14.1

（注）包括利益　26年3月期第1四半期　1,193百万円　（50.8%）　25年3月期第1四半期　791百万円　（59.5%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	16.57	—
25年3月期第1四半期	24.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	55,234	41,068	72.5
25年3月期	55,715	40,152	70.4

（参考）自己資本　26年3月期第1四半期　40,054百万円　25年3月期　39,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
26年3月期	—				
26年3月期（予想）		11.00	—	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想（平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,800	1.5	2,230	16.3	2,390	19.0	1,410	13.3	61.98
通期	48,000	0.7	4,700	1.0	5,050	0.9	3,080	△9.4	135.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	24,359,660 株	25年3月期	24,359,660 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,608,921 株	25年3月期	1,608,646 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	22,750,910 株	25年3月期1Q	22,972,677 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
５．補足情報 …… 9
（１）製品区分別の販売実績 …… 9
（２）地域ごとの販売実績 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期のわが国経済は、政府による経済政策の効果や円安による輸出の持ち直しに伴い、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、新興国経済に減速感が見られ、また、欧州経済も引き続き停滞するなど、力強さを欠く展開となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、主力の建設関連分野で補正予算の執行などにより公共投資が増加したほか、民間投資にも明るい兆しが見えはじめましたが、海外においては主力のアメリカ市場において排出ガス規制の影響で一部買い控えが見られ厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、引き続き販路拡大に注力いたしましたが、アメリカ市場の売上が減少したこともあり、売上高は101億9百万円（前年同期比4.6％減）となりました。また、利益面におきましては、原材料価格の上昇や設備投資に伴う減価償却費の増加等の影響により、営業利益は5億14百万円（同39.8％減）となり、経常利益は6億15百万円（同32.3％減）、四半期純利益は3億77百万円（同33.4％減）となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

（日　本）

日本は、国内向けの発電機の出荷が堅調で、小型溶接機や高所作業車の出荷も増加し、また、海外向け発電機の出荷もアジアおよび中近東向けが堅調に推移したことから、売上高は75億83百万円（前年同期比5.3%増）となりました。一方、営業利益は、原価率の上昇や新規雇用による人件費の増加等もあり、5億21百万円（同27.2％減）となりました。

（アメリカ）

アメリカは、経済が引き続き緩やかな回復傾向にありますが、アメリカ国内における排出ガス規制に伴う買い控えなどによりレンタル市場向け発電機の出荷が減少し、売上高は14億11百万円（同31.9％減）、営業損失は62百万円（前年同期は26百万円の営業利益）となりました。

（アジア）

アジアは、インドネシアやマレーシアなどの需要は堅調に推移しているものの、前期に大幅増加した鉱山開発向け発電機の出荷等が落ち着いたことから、売上高は10億25百万円（同17.0％減）、営業利益は50百万円（同49.0％減）となりました。

（欧州）

欧州は、円安の影響で明るい兆しは見られるものの、欧州経済停滞の影響が依然として残り、売上高は89百万円（同0.1％増）、営業損失は7百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、353億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億24百万円減少いたしました。これは主に、たな卸資産の増加10億94百万円や、受取手形及び売掛金の減少29億58百万円などによるものであります。

固定資産は、198億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億43百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の評価替による投資有価証券の増加4億15百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、552億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億80百万円減少いたしました。

（負債）

流動負債は、108億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億47百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少9億59百万円や、未払法人税等の減少7億54百万円などによるものであります。

固定負債は、32億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の減少1億円や、保有株式の評価替等による繰延税金負債の増加1億85百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、141億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億96百万円減少いたしました。

（純資産）

純資産は、410億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億15百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上3億77百万円とその他の包括利益累計額の増加7億41百万円や配当金の支払2億73百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.1％上昇し、72.5％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、国内は緩やかな回復傾向が続くと期待されております。一方、海外においては、新興国経済の減速感や長引く欧州経済の停滞など先行き不透明な状況が続くと見込まれますが、連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,020	9,306
受取手形及び売掛金	17,887	14,928
有価証券	1,499	1,999
商品及び製品	4,074	4,937
仕掛品	566	656
原材料及び貯蔵品	2,331	2,471
その他	1,083	1,130
貸倒引当金	△49	△42
流動資産合計	36,413	35,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,661	4,750
機械装置及び運搬具（純額）	1,705	1,773
土地	4,716	4,721
建設仮勘定	93	40
その他（純額）	151	146
有形固定資産合計	11,328	11,432
無形固定資産	372	394
投資その他の資産		
投資有価証券	7,393	7,808
その他	215	216
貸倒引当金	△8	△6
投資その他の資産合計	7,600	8,018
固定資産合計	19,301	19,845
資産合計	55,715	55,234
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,744	7,785
短期借入金	947	807
未払法人税等	1,125	370
未払費用	542	1,078
賞与引当金	521	319
役員賞与引当金	76	18
製品保証引当金	205	196
その他	258	296
流動負債合計	12,420	10,872
固定負債		
長期借入金	800	700
退職給付引当金	494	476
繰延税金負債	1,426	1,612
その他	420	504
固定負債合計	3,141	3,292
負債合計	15,562	14,165

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,754	1,754
利益剰余金	35,398	35,501
自己株式	△1,311	△1,312
株主資本合計	37,795	37,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,117	2,435
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	△705	△281
その他の包括利益累計額合計	1,413	2,155
少数株主持分	943	1,014
純資産合計	40,152	41,068
負債純資産合計	55,715	55,234

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	10,596	10,109
売上原価	8,062	7,774
売上総利益	2,533	2,334
販売費及び一般管理費	1,679	1,820
営業利益	854	514
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	49	50
受取家賃	19	16
為替差益	－	23
その他	23	23
営業外収益合計	101	123
営業外費用		
支払利息	7	5
売上割引	7	6
持分法による投資損失	13	5
為替差損	9	－
その他	9	4
営業外費用合計	46	22
経常利益	908	615
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	－	28
特別利益合計	0	29
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	907	644
法人税、住民税及び事業税	277	330
法人税等調整額	47	△66
法人税等合計	324	264
少数株主損益調整前四半期純利益	583	379
少数株主利益	17	2
四半期純利益	565	377

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主利益	17	2
少数株主損益調整前四半期純利益	583	379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△324	317
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	520	470
持分法適用会社に対する持分相当額	13	28
その他の包括利益合計	208	813
四半期包括利益	791	1,193
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	699	1,118
少数株主に係る四半期包括利益	91	75

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,199	2,071	1,235	89	10,596	－	10,596
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,516	38	110	－	1,666	△1,666	－
計	8,716	2,110	1,346	89	12,262	△1,666	10,596
セグメント利益又はセグメント損失（△）（営業利益又は営業損失（△））	717	26	98	△3	838	15	854

（注）セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,583	1,411	1,025	89	10,109	－	10,109
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,152	46	403	－	1,602	△1,602	－
計	8,735	1,457	1,428	89	11,711	△1,602	10,109
セグメント利益又はセグメント損失（△）（営業利益又は営業損失（△））	521	△62	50	△7	502	12	514

（注）セグメント利益又はセグメント損失の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

５．補足情報

（１）製品区分別の販売実績

（単位：百万円）

製品区分の名称	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
発電機関連	7,990	7,424
溶接機関連	1,347	1,128
コンプレッサー関連	157	219
その他	1,100	1,336
合計	10,596	10,109

（注）1. 前連結会計年度末より製品区分の方法を一部見直したことから、前第１四半期連結累計期間の「発電機関連」及び「その他」の金額を組み替えて表示しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

（２）地域ごとの販売実績

（単位：百万円）

地域の名称	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
日本	5,666	6,021
アメリカ	2,613	1,841
アジア	1,911	1,827
その他	405	418
合計	10,596	10,109

（注）金額には、消費税等は含まれておりません。